



2022年6月14日

各 位

会社名 日本山村硝子株式会社
代表者名 代表取締役 社長執行役員 山村 幸治
(コード番号5210 東証スタンダード市場)
問合せ先 執行役員 コーポレート本部長 井料田 保二
(TEL 06-4300-6000)

連結子会社の解散及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、本日の取締役会において、下記の通り、当社の連結子会社である台湾山村光學股份有限公司 (YAMAMURA KINIK OPTICAL CO., LTD 以下「YKO」という。) を解散することを決議しましたのでお知らせいたします。また、本連結子会社の解散により特別損失を計上する見込みとなりましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 解散の理由

YKOは、世界的に市場が拡大していくことが見込まれる光通信市場において、2018年より非球面レンズ製品の生産および販売を行って参りました。生産能力を徐々に拡大し、中国や台湾の顧客向け販売を中心に売上を増やして参りましたが、米中貿易摩擦に起因する様々な要因や新型コロナウイルス感染症の影響等により、当初の事業計画の達成が困難な状況が続いておりました。中期的にみても大幅な改善が見込めないため、2022年6月3日に公表しました事業構造改革計画を推し進める一環として、解散することを決議いたしました。

2. YKOの概要

(1) 名称 (英文名称)	台湾山村光學股份有限公司 (YAMAMURA KINIK OPTICAL CO., LTD)	
(2) 所在地	台湾 30352 新竹縣湖口鄉新竹工業區文化路 6 號	
(3) 代表者の役職・氏名	董事長 田口 智之	
(4) 事業内容	光通信市場向け非球面レンズ製品の生産および販売	
(5) 資本金	400 百万台湾ドル (1,521 百万円)	
(6) 設立年月日	2018 年	
(7) 出資比率	当社：70%、中國砂輪企業股份有限公司：30%	
(8) 上場企業と当該会社 との間の関係	資本関係	当該会社は、当社の連結子会社です。
	人的関係	当社執行役員1名が董事長を、当社取締役1名、執行役員1名、従業員1名、及び当社連結子会社である山村フォトニクス株式会社の取

		締役1名が董事を、当社従業員1名が監察人を兼任しております。	
	取引関係	当社は当該会社との間で貸付金等の取引を行っております。	
(9) 当該会社の直近3年間の財政状態及び経営成績			
決算期	2019年12月期	2020年12月期	2021年12月期
純資産	814百万円	580百万円	654百万円
総資産	913百万円	789百万円	860百万円
1株当たり純資産	27円17銭	19円35銭	16円37銭
売上高	196百万円	348百万円	208百万円
営業利益又は損失	△304百万円	△283百万円	△318百万円
経常利益又は損失	△315百万円	△301百万円	△322百万円
当期純利益又は損失	△252百万円	△240百万円	△399百万円
1株当たり当期純利益又は損失	△8円43銭	△8円03銭	△9円98銭

3. 今後の予定

2022年6月末(予定) YKOの臨時株主総会による承認決議

その後、現地の法令に従い必要な手続きが完了次第、清算終了となる予定です。

4. 今後の見通し

本連結子会社の解散により、2023年3月期の連結決算において約3億円の特別損失が発生する見込みです。今後、開示すべき事項が発生した場合は、速やかにお知らせいたします。

以上